

指定管理者管理運営状況評価

評価対象施設	権現堂公園
指定管理者	特定非営利活動法人幸手権現堂桜堤保存会
評価対象年度	令和6年度
施設所管課所	大宮公園事務所

評価項目	細項目	評価	コメント
利用者の平等な都市公園の利用の確保	平等利用の確保	A	公園の供用日、時間を守るとともに、利用料金等を適切な場所に掲示した。
	利用料金の適切・公平な徴収	A	利用料金の徴収を適切に行うとともに、減免処理も適切に行った。
	苦情・要望等への適切な対応	A	苦情・要望・取材等へに適切に対応し、県への報告も適時、適切に行った。
関係する法令等を遵守した適正な都市公園の運営	法令等の遵守	A	禁止行為への監督指導を行い、利用許可等は審査基準に従い適切に行った。
	適切な各種手続	A	基本協定書に基づき承認申請、報告事務を適切に行った。
都市公園の設置目的を効果的に達成した効率的運営	管理目標の達成	B	管理目標8項目のうち6項目について達成した。
	事業の実施	A	自主事業を概ね実施した。
	安全性の確保	A	適切な施設の維持、点検を行った。
	防災等適切な管理の履行	A	防災訓練を実施した。
指定管理業務を行う経営基盤	収支の適正な管理	A	適正に執行した。
	事業計画との整合性	A	適切な財務処理を行うとともに、必要な保険に加入している。
その他	個人情報の適切な管理	A	個人情報の保護を適切に行った。
	県内中小企業及び環境への配慮	A	外注は概ね県内中小企業に発注した。
総合評価		A	全ての項目において適正に事業執行した。

特記事項	特に評価すべき点	4号公園の桜、あじさい、曼殊沙華、ひまわり等を適切に管理し、まつりを開催した。2号公園活性化のため駅伝競争大会、フォトピクニック事業等を新たに実施した。
	次年度に向けて改善が望まれる点	園内樹木の老木化への対応。